



季節を感じることを大切に！

6月21日は“夏至”でした。今年の“夏至”の頃の大阪の昼間の長さは約14時間29分で、“冬至”の頃は約9時間27分となり、夏至は冬至と比べると昼間の長さが約4時間30分ほど長くなっています。私も子どもの頃、帰らないといけないう時間になってもまだ明るく、『もっと遊びたいな』と思っていたことを思い出します。

また、先日、ダイキン工業株式会社様のご協力です”ホテル”の観賞会にも参加できました。その時にしかできない体験でした。その時、その季節でしかできない学習活動【水泳学習】も始まりました。

このように、季節を感じることは、たくさんあります。しかし、実は、私、今年の“夏至”を忘れてしまっていました。暑い・寒いだけではなく、空の明るさや、日差しの強さ、植物の成長など感じる事ができるものは、私の周りにたくさんあったはずなのに。忙しかったり、部屋で過ごすことが多かったりすることで、感じる事ができませんでした。とても、残念で、情けなくなりました。

担任をしていた頃は、児童に“夏至”や“冬至”、“節分”など季節を感じる事ができる話をたくさんしてきました。家族ともしてきました。

身近な事を感じたり、話したりすることで、自分の周りの些細なことに気づき、感じ、共感し合えるようになると私は信じています。感受性はそのようなことから成長すると信じています。この感受性は、人間関係にも当てはまり、周りの人の気持ち、“喜んでる”、“嫌がっている”などの気持ちにも気づく事ができるのではないのでしょうか。

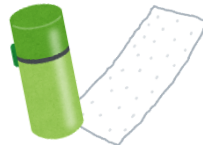
私は、これからまた、季節を感じる事ができる自分自身を取り戻したいと思います。私と同じように“夏至”を忘れていた児童がいれば、季節を感じる事ができるようになって欲しいです。そして、周りの人の些細なことに気づき、気持ちを感じる事ができる児童になって欲しいと思います。

校長 清家 伸次

■おねがい■

気温が高くなる日が増えてきました。厳しい暑さの中、熱中症対策が必要です。早寝早起き朝ごはんなどの生活習慣の確立とともに、必ず、十分な量のお茶などを入れた水筒・汗ふきタオルを持たせてください。ご協力をお願いいたします。

また、水泳の授業も実施中です。水泳は、とても運動量も多く、体力を消費します。朝食を必ず食べ、十分な睡眠をとり、水泳の授業に備えるようお願いいたします。



林間学校実施

6月27日(火)・28日(水)の2日間、5年生が滋賀県高島市にある吹田市立自然の家「もくもくの里」で林間学校を実施しました。降雨予報でしたが、活動をしている間は曇りや晴れのお天気で、全てのプログラムを予定通りに行うことができました。

一日目は、「ニジマスつかみ」「川遊び」「レクリエーションサーキット(アーチェリーやディスクゴルフなど)」「キャンプファイヤー」「きもだめし」を行いました。はじめて魚を手でつかむ感触に戸惑ったり、自然の川の冷たさにはしゃいだり、キャンプファイヤーではフォークダンスやゲームで盛り上がり、とても充実した時間を満喫しました。

二日目は、フィールドアドベンチャーで敷地内のポイントをめぐる謎解きを楽しんだ後、飯盒炊爨でカレー作りをしました。カレー作りでは、それぞれが任された役割をしっかりと果たし、協力し合っておいしいカレーを作ることができました。自分たちで作って、美しい自然の中で食べるカレーは格別でした。

あっという間の二日間でしたが、一泊二日の集団行動を通して、「見通しを持ち、責任をもって行動する」と、「仲間とのかかわり方を考え、協力する」ことをしっかりと学んできました。林間学校で学んできた力を、これからの学校生活に活かして、さらに成長していくことを期待しています。



アーチェリーは本物の矢なのでドキドキ。けがをしないよう慎重に的をねらいました。